



福島商業高校が 札幌で特産品を販売

9月16日(金)から2日間、札幌市で「北海道高等学校商業教育フェア」が行われ、福島商業高校の生徒6名が参加しました。

スルメや珍味、青の洞窟サイダーなど福島町の特産品を販売し、生徒自ら商品説明やポップによる宣伝を行い、完売することができました。



接客を行う福島商業高校の生徒たち

防災訓練を実施しました

10月3日(月)、総合体育館において、「令和4年度防災訓練」を実施しました。

町内会より54名が出席し、避難所におけるテント、段ボールベッドの設営訓練を行いました。

また、渡島総合振興局地域政策課・國田主幹による防災講話を講演していただき、災害に対する心構えなどを学びました。



避難所設営訓練の様子

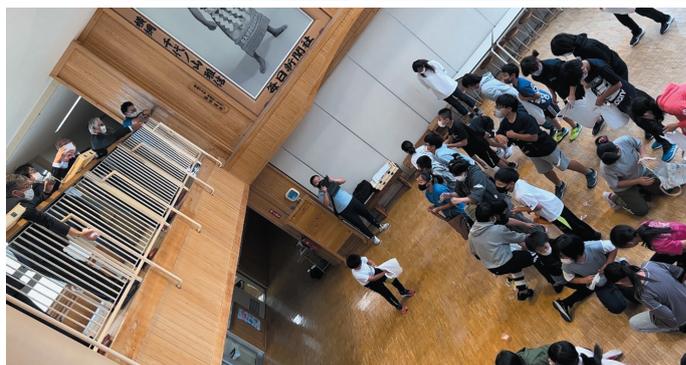
福島町青少年交流センター上棟式

10月4日(火)、「福島町青少年交流センター上棟式」が三岳地区の建設地において行われました。

あいにくの雨の中でしたが、工事・設計関係者や福島町議会、学校関係者が出席し、施設が無事に完成することを祈願しました。

上棟式終了後は、福島保育所と福島小学校、そして福祉センターの各所で餅まきを行いました。

一般の方を対象にした福祉センターでは、約50名が集まりました。普段体験することができない餅まきを体験した子どもたちは、たくさんの餅を拾いながら笑顔で喜んでいました。



上段：上棟式で鳴海町長からの挨拶
下段：福島小学校で行われた餅まき